

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年12月28日(2017.12.28)

【公開番号】特開2015-188478(P2015-188478A)

【公開日】平成27年11月2日(2015.11.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-067

【出願番号】特願2014-65668(P2014-65668)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月15日(2017.11.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技媒体を用いて遊技が行われる遊技機において、
所定方向に動作可能であり、一部に開口部を有する第 1 可動体と、
前記第 1 可動体が動作したときに、該第 1 可動体の前記開口部に対応して所定の装飾部
分が位置するように動作可能な第 2 可動体と、
 を具備していることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明は、
遊技媒体を用いて遊技が行われる遊技機において、
所定方向に動作可能であり、一部に開口部（切欠部 3 3 0 2 a）を有する第 1 可動体（
第二動画表示体 3 3 0 2）と、
前記第 1 可動体が動作したときに、該第 1 可動体の前記開口部に対応して所定の装飾部
分が位置するように動作可能な第 2 可動体（裏左上装飾体 3 4 1 0）と、
 を具備していることを特徴とする遊技機。

また、本発明とは別の発明として、以下の手段を参考的に開示する。

手段 1：遊技機において、

「遊技者の操作によって遊技媒体が打込まれる遊技領域と、
 該遊技領域内の所定位置に配置されており遊技媒体の受入れを契機として、遊技者が有利となる有利遊技状態の発生を含む抽選結果の抽選が行われる始動口と、

該始動口への遊技媒体の受入れにより抽選された前記抽選結果の示唆を含む演出動画を正面視前記遊技領域の略中央で表示可能とされている平板状の第一動画表示体と、

該第一動画表示体とは異なる形状に形成されており演出動画を表示可能な第二動画表示体と、

抽選された前記抽選結果に応じて前記第一動画表示体と前記第二動画表示体とを夫々上

下方向に移動させて差替える差替装置と
を具備している」ものであることを特徴とする。